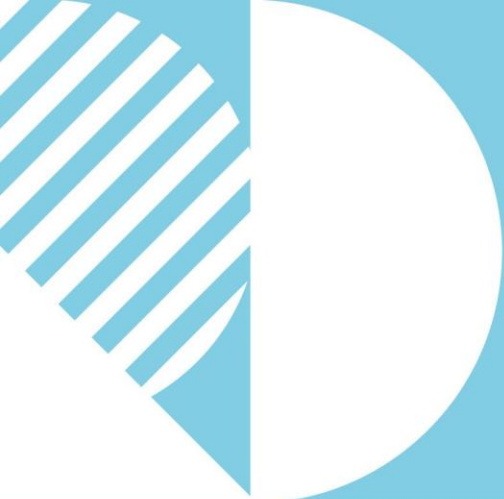




R&D 第29回
R&Dイノベーションフォーラム

INNOVATION FORUM

2026 **11.11** 水
神田明神ホール

イノベーションの生産性

研究開発リーダーが集い、気づきと勇気につながる R&D マネジメントの祭典

基調講演
による刺激

サミット報告
による実践知

参加者交流
による創発

「R&Dイノベーションフォーラムは、企業の技術・研究開発の変革をリードする皆様に向けた、年に一度の情報交流と対話の場です。

第29回となる今回は、「イノベーションの生産性」をテーマに掲げます。

ロスやムダを排除し、確実かつ試算可能な結果を目指す「従来の生産性」。
失敗と不確実性を前提に、誰にも描けない未来を切り拓く「イノベーション」。

今年のR&Dイノベーションフォーラムでは、この「生産性の呪縛」を正面から取り上げます。

主 催

株式会社日本能率協会コンサルティング(JMAC)

開 催 日 程

2026年11月11日(水)

【フォーラム】13:00-17:00 【交流会】17:30-19:30

会 場

神田明神ホール

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-16-2 神田明神文化交流館2F

参 加 料

22,000円／人（税込・交流会込）

対 象 者

- ・現在、R&D領域のマネジメントを牽引するお立場の方
- ・これからR&D領域のマネジメントを牽引することを期待されている方
- ・R&D領域の課題解決に高い関心を持ち取り組まれている方

お申込みURL

<https://www.jmac.co.jp/topics/rd2026.html>

問い合わせ先

株式会社日本能率協会コンサルティング
R&Dイノベーションフォーラム事務局
E-mail : seminar1_jmac@jmac.co.jp



JMAC RDフォーラム

JMAC公式ホームページ
トップからアクセス可能！



基調講演：はやぶさ2 世界初を実現したマネジメントとチームづくり

JAXA宇宙科学研究所 副所長・教授・元はやぶさ2プロジェクトマネージャ
津田雄一 氏

はやぶさ2は、2020年に小惑星「リュウグウ」の砂を持ち帰るという壮大なプロジェクトを成功させました。その裏にあったのは、数百人規模のチームを率いた津田氏のリーダーシップです。

絶対に失敗が許されない中で、多くの不確実性を乗り越えるべく、目先の効率性にとらわれないチームマネジメントを実践されてこられました。

本講演では、限られたリソースと期間で想定外を突破した様々な取り組みをお話しいたします。領域や規模を問わず、不確実性に立ち向かうすべてのR&Dリーダーへ、これからの組織マネジメントの示唆を提示します。



R&Dサミット発表：①イノベーション投資意思決定分科会 ②組織活性化分科会

①イノベーション投資意思決定分科会

イノベーションの実現を通じた企業の持続的成長のためには、ポートフォリオマネジメント(PPM)において「問題児」へ戦略的に投資を進めることが重要です。

しかしながら、社内説明の難しさなどから「問題児」への投資が進まず、「金のなる木」への投資が優先されてしまうことも多いのが実態です。

そのような背景をふまえ、本分科会ではイノベーション(ポートフォリオマネジメント)投資の意思決定を行うための現実解は何か？どうすれば「問題児」への投資ができるのかを考えます。

②組織活性化分科会

本分科会では、過去2回のサミットで議論してきた「遊びの場を組織的につくる」「個を尊重しながらも、互いに共鳴・共創しあう組織風土」の内容を発展させて議論を進めていきます。

これらの取り組みがあっても、イノベティブなテーマが生まれない原因は何なのか？

「小粒」ではないテーマが生み出されるためには、個性を認めて助け合いをしたうえで、更にどのような組織風土が必要なのか？これらの課題を乗り越えるためにどのようなマネジメントをしていくべきかを考えます。

参加者同士によるグループ討議・意見交換

R&Dの進化・変革に向けて取り組む仲間同士で講演や発表を受けた気づきや、各社の取り組みなどを相互に共有・意見交換します。

